

アグラ上水道整備計画【インド】

施策所管局課 国別開発協力第二課
評価年月日 平成 29 年 4 月

1 案件概要	
(1) 供与国名	インド
(2) 案件名	アグラ上水道整備計画
(3) 目的・事業内容 * 閣議決定日, 供与条件などを含む	<p>ウツタル・プラデシュ州において, ガンジス川を水源とするアグラ市とその周辺地域向けの上水道施設の建設, 既存の上水道施設の改修・拡張により, 急増する水需要に対応する安全かつ安定的な上水道サービスの提供を図り, もって同地域の貧困層を含む住民の生活環境の改善に寄与するもの。</p> <p>案件の内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 土木工事 ・ ソフトコンポーネント ・ コンサルティングサービス <p>ア 閣議決定日: 平成 19 年 3 月 30 日 イ 供与限度額: 248.22 億円 ウ 金利: 1.3% エ 償還(据置)期間: 30(10)年 オ 調達条件: 一般アンタイト</p>
2 事業の評価	
(1) 経緯・現状	<p>ア 社会ニーズの現状</p> <p>本事業計画当初, アグラ市における一般家庭向けの供給可能水量は, アグラ市の1日あたり水需要の半分を満たすに留まっており, 取水源のヤムナ川は水質汚濁が進み, 健康面への懸念が広がっていたため, 新規の水源開発が必要であった。これら開発課題は現在も認められ, 同市の人口増加を背景に, 供給可能水量は依然として不足しており, 引き続き上水道の整備等が必要であることから, 社会的ニーズは変わらない。</p> <p>イ 事業遅延に関する経緯・現状</p> <p>コンサルタント選定の手続遅延や資機材の価格高騰による設計変更等による遅れが発生したが, 現在, 上水道施設の建設が行われており, 事業は順調に進められている。</p>
(2) 今後の対応方針	<p>本件に関する社会的ニーズに変化は見られず, 事業完成後は当初予定どおりの効果が見込まれ, 事業進捗を妨げていた要因は解決しており, 貸付け最終段階であることから, 引き続き支援を継続していく。</p>
3 政策評価を行う過程において使用した資料等	<ul style="list-style-type: none"> ・ 交換公文 ・ 外務省の約束状況に関する資料及び案件概要 (http://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/oda/data/zyoukyou.html) ・ 国際協力機構の案件検索 (http://www2.jica.go.jp/ja/yen_loan/index.php) ・ 国際協力機構の事業事前評価表 (http://www.jica.go.jp/activities/evaluation/before.html) ・ そのほか国際協力機構から提出された資料